旭川龍谷高等学校　授業シラバス

教科名	科目名	単位数	学年	必／選	コース／フィールド
国語	国語演習	2	3	選択	特進コース
科目の目標	すべての読解の基礎となる論理的な文章の読み方を身に付ける。また国語力の基礎となる『語彙』『表記』『漢字』の内容を理解し、国語常識と表現力を身につけるとともに私大一般入試や国公立二次試験に対応可能な国語力を養成する。				
教科書	『スタディアーク現代文２』（第一学習社）	副教材等	『精選常用漢字演習書』（中部日本教育文化会）		

1. 学習の到達目標

『スタディアーク現代文２』を使用し、国語の一般教養や論理的文章・実用的な文章の読み方を学ぶ。また毎時間『精選常用漢字演習書』を使用し、漢字の意味や使い方を理解し、語彙力の定着をはかる。

2. 学習計画及び評価の観点

※評価の観点：X(知識・技能)，Y(思考・判断・表現)，Z(主体的に学習に取り組む態度)

きょう

学習内容	時数	月	学習のねらい	評価の観点		
				X	Y	Z
オリエンテーション	1	4	学習方法･評価方法を理解する	○	○	○
『スタディアーク』(1)	1	4	評論文の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
脳と「錯覚」	1	4		○	○	○
『スタディアーク』(2)	1	4	評論文の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
思春期に訪れる問いの対処法	1	5		○	○	○
『スタディアーク』(3)	1	5	随筆に込められた筆者の思いを読みこむ	○	○	○
Ｎさんに出会った夜	1	5		○	○	○
『スタディアーク』(4)	1	5	小説の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
東京フラニー	1	5		○	○	○
『スタディアーク』(5)	1	5	評論文の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
科学の倫理性	1	6		○	○	○
（中間試験）	1	6		○	○	○
中間試験返却と解答解説	1	6	自分の弱点に気づき弱点補強につなげる	○	○	○
『スタディアーク』(6)	1	6	随筆に込められた筆者の思いを読みこむ	○	○	○
飛ばないで飛ぶために	1	6		○	○	○
『スタディアーク』(7)	1	6	評論文の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
前近代日本の仕事観	1	6		○	○	○
『スタディアーク』(8)	1	7	小説の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
青べか物語	1	7		○	○	○
『スタディアーク』(9)	1	7	評論文の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
「紙」とメディア	1	7		○	○	○
『スタディアーク』(10)	1	7	評論文の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
教育のジレンマ	1	8		○	○	○
夏休み課題	1	8		○	○	○
『スタディアーク』(11)	1	8	小説の読み方と問題解法の基本を身に付ける	○	○	○
堤防	1	8		○	○	○

（期末試験）	1	9		○	○	○
期末試験返却と解答解説	1	9	自分の弱点に気づき弱点補強につなげる	○	○	○
『スタディアーク』（12）	1	9	長めの評論文を読み、読解力を身に付ける	○	○	○
家庭・地域社会の弱体化と子供たち	1	9		○	○	○
『スタディアーク』（13）	1	9	様々な文章を読み、筆者の思いを味わう	○	○	○
人生	1	9		○	○	○
『スタディアーク』（14）	1	9	小説特有の読みを実践し、読解力を向上させる	○	○	○
博士の愛した公式	1	10		○	○	○
『スタディアーク』（15）	1	10	長めの評論文を読み、読解力を身に付ける	○	○	○
文化資本の差異	1	10		○	○	○
『スタディアーク』（16）	1	10	硬めの評論文を読み込むことにチャレンジする	○	○	○
詩と形式	1	10		○	○	○
『スタディアーク』（17）	1	10	小説特有の読みを実践し、読解力を向上させる	○	○	○
急須	1	10		○	○	○
『スタディアーク』（18）	1	10	随筆を通じて私たちの日常に思いを振り返る	○	○	○
日常生活の挑戦	1	11		○	○	○
『スタディアーク』（19）	1	11	多様な分野の評論文を読み込む	○	○	○
情報化時代の科学	1	11		○	○	○
『スタディアーク』（20）	1	11	評論文読解法の総仕上げを行う	○	○	○
何を〈事実〉と呼ぶのか	1	11		○	○	○
『スタディアーク』（21）	1	11	様々なジャンルの小説に触れ、読書の幅を広げる	○	○	○
スコーレ№４	1	11		○	○	○
（中間試験）	1	12	自分の弱点に気づき弱点補強につなげる	○	○	○
中間試験返却と解答解説	1	12		○	○	○
『スタディアーク』（22）	1	12	文章の奥に込められた筆者の思いに気づく	○	○	○
巡礼と信仰	1	12		○	○	○
『スタディアーク』（23）	1	12	評論文読解法の総仕上げを行う	○	○	○
文学を通して出会う他者	1	12		○	○	○
『スタディアーク』（24）	1	12	様々なジャンルの小説に触れ、読書の幅を広げる	○	○	○
門	1	1		○	○	○
『スタディアーク』（25）	1	1	評論文読解法の総仕上げを行う	○	○	○
リスク社会という時代	1	1		○	○	○
				○	○	○